

## 「確かな暮らしが営まれる美しい信州」の実現に向けて

“Build Back Better” ～より良い復興を目指して～

令和2年度 建設部予算額 1,584億3,411万3千円 うち公共事業費(災害復旧費含む)1,177億1,483万4千円

(令和元年度 建設部当初予算額1,300億3,900万6千円 うち公共事業費(災害復旧費含む)951億4,030万4千円)

しあわせ信州創造プラン2.0推進中



### 1 産業の生産性が高い県づくり



#### (1) 地域内経済循環の促進

- ◆信州の木自給圏の構築、エネルギー自立地域の確立
- 環境配慮型住宅普及促進事業【気】

#### (2) 地域に根差した産業の振興

- ◆暮らしを支える建設産業
- 建設産業の次世代を担う人づくり推進事業

#### (3) 郷学郷就の産業人材育成・確保

- ◆人口減少時代の産業人材育成・確保
- 信州木のある暮らし推進事業 ○建設産業の次世代を担う人づくり推進事業(再掲)

### 2 人をひきつける快適な県づくり



#### (1) 信州と関わりを持つ「つながり人口」の拡大

- ◆移住・交流の新展開
- 信州木のある暮らし推進事業(再掲) ○信州の多様な住まい方検討事業
- ふるさと古民家再生支援事業

#### (2) 世界を魅了するしあわせ観光地域づくり

- ◆観光地域としての基盤づくり、世界から観光客を呼び込むインバウンド戦略
- 外国人にもわかりやすい案内標識整備事業 ○「Japan Alps Cycling」ブランド構築事業
- 観光地の景観整備(治道美化事業)【森】 ○観光地関連道路整備事業
- 電柱のない安全で快適な道づくり事業 ○「道の駅」整備・リニューアル事業
- ふるさと古民家再生支援事業(再掲)

#### (3) 市街地の活性化と快適な生活空間の創造

- ◆潤いのあるまち・むらづくり、官民施設の有効活用
- 信州地域デザインセンター事業【創】 ○都市緑化(グリーンインフラ)推進事業【新】【気】【森】
- 都市公園事業 ○まちなか緑地整備事業【気】【森】 ○まちづくり推進事業 ○景観育成推進事業
- 市街地整備事業 ○環境配慮型住宅普及促進事業【気】(再掲) ○信州の多様な住まい方検討事業(再掲)
- 空き家適正管理促進事業 ○ふるさと古民家再生支援事業(再掲) ○県営住宅管理事業
- 県営住宅「5R」プロジェクト推進事業【気】 ○県民との協働による治道美化活動支援事業

#### (4) 生活を支える地域交通の確保

- ◆自家用車に依存しない地域づくり、生活の基盤となる道路網の整備
- 道路見える化事業(イライラ箇所の解消) ○有料道路の利用者負担軽減事業
- 園児の交通事故を受けた緊急交通安全対策事業 ○通学路の交通安全対策事業
- 道路の長寿命化修繕事業 ○道路への倒木防止事業(危険木の伐採)【森】
- 冬期交通を確保する除雪・雪害対策事業 ○過疎地域等市町村道整備備具代行事業
- 自動運転サービス導入に取り組む市町村の支援 ○市街地整備事業(再掲)

#### (5) 本州中央部広域交流圏の形成

- ◆鉄道の整備促進・利便性向上、高規格幹線道路・地域高規格道路の整備
- リニア中央新幹線活用地域振興事業 ○リニア中央新幹線用地取得事業
- リニアを活かした交流圏拡大道路整備事業
- 高規格幹線道路整備推進事業 ○地域高規格道路整備事業 ○スマートICの整備促進

### 3 いのちを守り育む県づくり



#### (1) 県土の強靱化

- ◆消防防災体制の充実、災害に強いインフラ整備
- 流域全体で取り組む総合治水対策事業(浸水想定区域図作成、改良復旧、危機管理型水位計・簡易型河川監視カメラの設置等) ○河畔林整備事業【森】
- 流域を保全する土砂災害対策事業(災害対策特別緊急事業、土石流・流木対策、除石等堰堤機能増進)
- 要配慮者利用施設・避難所を守る土砂災害対策推進事業
- 我が事として捉える防災意識向上(赤牛先生による地域での防災教育事業【創】、地区防災マップ作成支援)
- 緊急輸送路の防災対策強化事業(道路改築、道路路面防災、橋梁耐震補強)
- 電柱のない安全で快適な道づくり事業(再掲) ○冬期交通を確保する除雪・雪害対策事業(再掲)
- 住宅・建築物耐震改修総合支援事業 ○公共施設耐震対策事業 ○克雪住宅普及促進事業

#### ○令和元年東日本台風災害からの復旧・復興

“ONE NAGANO”の合言葉の下、最善最速の復旧と、“Build Back Better”～より良い復興～を目指します。

#### ○防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策<<H30～R2>>

重要インフラが災害時に機能を維持できるよう、特に緊急に実施すべき対策について、3か年で集中的に実施します。

#### (2) 生命・生活リスクの軽減

- ◆交通安全対策の推進
- 園児の交通事故を受けた緊急交通安全対策事業(再掲) ○通学路の交通安全対策事業(再掲)
- 道路見える化事業(ハラハラ箇所の解消) ○市街地整備事業(再掲)

#### (3) 地球環境への貢献

- ◆脱炭素社会の構築、生物多様性の保全、水・大気環境等の保全
- 環境配慮型住宅普及促進事業【気】(再掲) ○県営住宅「5R」プロジェクト推進事業【気】(再掲)
- トンネル照明LED化事業【気】 ○都市緑化(グリーンインフラ)推進事業【新】【気】【森】(再掲)
- 諏訪湖創生ビジョン推進事業

### 4 誰にでも居場所と出番がある県づくり



#### (1) 多様性を尊重する共生社会づくり

- ◆社会的援護の促進
- 県営住宅管理事業(再掲) ○新たな住宅セーフティネット普及事業

#### (2) 若者のライフデザインの希望実現

- ◆魅力ある子育て環境づくり
- 県営住宅「5R」プロジェクト推進事業【気】(再掲) ○県営住宅管理事業(再掲)

#### 地域発のインフラ整備

#### ○地域戦略推進型公共事業

地域の強みや特色を最大限に活かした地域振興を進めるため、地域のニーズを把握し、県・市町村・地域・民間事業者等の多様な主体による施策をパッケージ化して実施

